

○大日本玩物教育協會に就て

この程、標題の様な會が設立されました。その趣意書を左に紹介いたします。

辭

現今兒童教育の大勢は、家庭に於ても幼稚園に於ても亦小學校に於ても、従来の因習的弊を脱して、茲に新しい生命に活入ることを熱望して止まないであります。此時に當り本會は「玩物による教育」の宣傳と、同時に、好適なる玩物の供給を以て任となし、我國兒童教育の成就に參與せんとするのであります。普く有志の御援助を伏て願上げます。

謹で家庭へ申し入る

西洋の婦人は、子供をどう導くことが出来る、といふ確信のない玩具は決して買はない。此一事で、如何に玩物による教育が、發達してゐるかを推すことが出来る。日本でも、せめて智識階級の家庭に於ても、本會主張の玩物による教育を採用して頂きたい。

(1) 従來の女中、乳母、書生がお相手になつて遊ばせる、お守をする育方を、今後は、玩物をお相手に、楽しく遊ばせる玩物にお守をさせる。

(2) 一日中の間食の樂しみを轉じて、玩物の遊びに、餘念なからしむ。

(3) 著物の贅澤を幾分削つて、玩物を豊富に渡す。

(4) 従來の因習の消極的の育方を改めて、玩物による、積極的、態度に出づ。

(5) 家庭では教科書の教にしがみつかせないで玩物の遊びに依つて自然に子供を美化し智識及人格の根柢を確かりと築き上げる。

以上の如く仕向けて頂きたい。

謹で幼稚園へ申し入る

幼稚園では新しい玩物を非常に要求して居る、元祖「フレイベル」の恩物の時勢上今は段々捨てられんとして居る、最近の「モレテツツリ」も期待程でもない、固より市中の玩具からは一つも採用の出来るものはない。こんな状態であるから各園で玩物についての御苦心をお察し申し上げます。

本會は鋭意研究して好適なる玩物を續々出しますから是非お試めし下さつて充分の御批評を願ひたい、尙本會の玩物をお試用下さつた上で家庭用にも好適なものは家庭へ御推挙下さい、これがやがて、幼稚園と家庭とを結びつける縁ともなり教育の徹底にも有效といふことにもならうと思ひます。

尙玩物に關する御意見、御研究等は何卒本會へ御提出下さい。

謹で小學校へ申し入る

國家も教師も最大の努力をして居るだけの成績が擧げられない、其主因としては、子供の發達と密接なる玩物の教育を取り殘されてゐる、といふことにあると思ひます。果して、近來一二年生の教育方針が段々玩物と縁を結ばれて來た、近き將來に、時間割の中に玩物課の設置を見るやうにもなりません。先づ現在のまゝで、教授の前後や雨天の日などを利用し、玩物をいぢくらせることになれば、教授の上にも、監督の上にも、意外の好果を得ることになると確信します。是非とも、臨機應變的に、玩物による教育をお試めし願ひたい、そして充分の御意見を聞かして頂きたい。

以上

東京市牛込區納戸町六番地

大日本玩物教育協會理事 久門嘉祐